

キラリ★八代人



橋本 翠玉さん(本名:修子)
(毘舎丸町)

「何度もたくさん書くことが上達の秘訣」と話すのは第59回熊日書道展で熊日賞(グランプリ)を受賞した橋本翠玉さん。漢詩の行草作品を専門とし、「作者の気持ちをよく取りながら自分なりに工夫して書くのが楽しい」と書道の魅力を語る。

小学1年生の時に地元の習字教室に通い始め、高校時代には書道部に入部し、本格的に書道を始めた。「当時から書くことが大好きだった」と放課後の部活動ではもちろん、帰宅後や休日でも書き続け書道

にのめり込んだ。現在は昭和町出身の高見廣流さんが立ち上げた書道団体・真龍書道会(奈良県)に所属し、高校時代の恩師で書家の岩野白峰さんが指導する教室に通って書道の腕を磨いている。

道具にもこだわり、墨の色や紙の質など少しの



▲1日2時間ほど毎日筆を持っています

書道は一生の宝

「書道とは人生そのもの、生活の一部」。恩師から教わったことを壁に貼り、常に目につくようにし、その言葉を胸に刻んで練習に取り組んでいる。「感情に溢れ、見る人に感動を与えられる作品を書けるようになりたい」と今後の目標を話し、次の展覧会に向けて納得のいく作品を書き続ける。

「子どもたちに書くことを楽しみ、好きになってほしいという思いで学生や園児にも書道を教えている。『鉛筆も持つことができなかった園児が文字をしつかり書けるようになったときに成長を感じることでできてうれしい』と教えることの喜びも実感している。

「展覧会に作品を出品する傍ら、子どもたちに書くことを楽しみ、好きになってほしいという思いで学生や園児にも書道を教えている。『鉛筆も持つことができなかった園児が文字をしつかり書けるようになったときに成長を感じることでできてうれしい』と教えることの喜びも実感している。

先輩社員の声

- ・ 気軽に聞ける雰囲気や周りのフォローもあり、未経験ながら楽しく仕事に取り組んでいます。



(事務職・女性・23歳)

- ・ 国内だけではなく、輸出入などさまざまな物流に携われます。在庫管理、配送手配が主な業務ですが、難しい手配をやり遂げたときの達成感はこの仕事の醍醐味だと思います。

(事務職・男性・41歳)

社長メッセージ

当社の売上高の約6割は国内の保管・運送業務で、残りが輸出入関連業務です。取扱貨物は紙類が最も多く、印刷用紙、新聞用紙、飲料パック原紙、ティッシュ、段ボールなど多岐に渡ります。また、機械類の輸出入、種子や衣類の輸入なども行っています。

当社は1913年に創業しました。これからも新しいことに挑戦し、お客様と共に成長していく企業でありたいと考えています。



発見★元気印の会社★12)

今月の元気印の会社は本市と立地協定を締結した「日本紙運輸倉庫」です。



《会社概要》

日本紙運輸倉庫株式会社 八代営業所

代表取締役社長 山田 隆

所在地 八代市港町 277 番地

☎ 37-1118

HP <https://jptw.co.jp/>

従業員数 223人(会社全体)

事業内容 倉庫業・貨物利用運送事業・通関業

